

ケアハウスビハーラ今泉

2012（平成24）年度
ケアハウス事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会が設置するケアハウスビハーラ今泉は、社会福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、一人一人に寄り添った真心のケアサービスを提供することを目的としている。

2012（平成24）年度は、前年度に設置した機械浴槽を、一般浴槽での入浴が困難な方に安心して利用していただき、また介護スタッフの身体的、精神的負担を軽減する事ができた。介護の幅を広げることが出来き、「最後までここで生活させたい」と言って下さるご家族の声が励みとなった。今後は機能訓練を充実させ、可能な限り長くここ「ビハーラ今泉」で「その人らしく」生活できる環境づくりに努めたい。

また、年2回開催の運営懇談会等を利用してケアハウス・特定施設入居者並びにご家族の方々の苦情や、ご意見等に、より一層耳を傾けて行きたいと思う。

運営に関しては、満床に近い状態を続けており、安定した収入を得られるようになり、今後はより一層の収入と支出の削減に努めていきたい。

入居状況

①入居数統計（3/1現在）

1) 階別入居者数

25/26名（96%）

特定		3階	4階	5階	6階	計
入居者数		7	6	6	6	25
男女比	男	2	1	3	3	9
	女	5	5	3	3	16

32/32名（100%）

ケアハウス		7階	8階	9階	10階	計
入居者数		8	8	8	8	32
男女比	男	2	2	1	5	10
	女	6	6	7	3	22

2) 年齢別

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
男性	0	1	1	3	2	4	8	19
女性	0	1	1	7	5	11	13	38
計	0	2	2	10	7	15	21	57

(歳)

	最低年齢	最高年齢
男性	65	98
女性	65	98

②月別入居者数（各月末 統計）

	特定		ケアハウス	
	入居者数（人）	入居率（%）	入居者数（人）	入居率（%）
4月	26	100	32	100
5月	26	100	31	96
6月	26	100	31	96
7月	26	100	31	96
8月	25	96	32	100
9月	26	100	31	96
10月	26	100	31	96
11月	25	96	32	100
12月	24	92	32	100
1月	25	96	32	100
2月	25	96	32	100
3月	25	96	32	100
平均	25.4	97.6	31.5	98.4

③介護サービス利用状況（3/1 現在）

1) ケアハウス入居者の要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	12	4	0	0	0	0	0	16
入居者比(%)	37.5	12.5	0	0	0	0	0	50

2) 特定施設入居者の要介護度（予防含む）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	1	2	7	9	1	4	1	25
入居者比(%)	4	8	28	36	4	16	4	100

2) 利用サービス（ケアハウスのみ、複数利用あり）

	利用者数(人)
居宅介護支援	15
訪問介護	14
デイサービス	4
デイケア	1
福祉用具レンタル	2
福祉用具購入	0
住宅改修	0
合計	36

④事務費階層別（3/1 現在）

	事務費	人数(人)ケア	事務費	人数(人)特定
1'	7,000 円	0	7,000 円	4
1	10,000 円	12	10,000 円	7
2	13,000 円	0	13,000 円	3
3	16,000 円	0	16,000 円	1
4	19,000 円	3	19,000 円	4
5	22,000 円	0	22,000 円	0
6	25,000 円	2	25,000 円	0
7	30,000 円	1	30,000 円	0
8	35,000 円	2	33,400 円	1
9	40,000 円	1	〃	2
10	45,000 円	3	〃	0
11	50,000 円	2	〃	0
12	57,000 円	0	〃	0
13	62,100 円	6	〃	3
合計		32		25

3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

・ 衛生・清潔

食堂・浴室・トイレは、毎日清掃し、厨房や食堂は業者による害虫駆除を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回行い、残留塩素の測定をし塩素濃度を一定に保つようにした。

- ・点検

入居者に安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。
特に、エレベーターには遠隔監視を導入し、24時間遠隔で、エレベーターの安全管理ができるようになった。

②入居者の体調・精神面の変化に留意し、健康で安全な生活をして頂ける様に努める。

ケアハウス入居者へは、引き続き食事時の食堂での見守りを通し、体調や心理面での不安などを伺う様にしている。必要に応じ、居室への訪問を行い、話を傾聴していくように心がけている。

特定施設入居者へは、入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理に配慮している。又、歯科医による往診があり、歯科衛生士による口腔衛生に努めている。
介護職員は日により状態が変化される入居者と深くかかわり、看護職員と協力のもと、入居者の状態変化など早期発見に努めた。

その他、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行い、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

- ・栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持や増進の支援となるよう心がけている。

- ・献立作成

献立は季節のもの、旬のもの、行事食を取り入れマンネリ化せず変化に富んだものにしてている。行事食には手作りのメッセージカードをつけている。

平成 24 年度行事食一覧

月	行事食
4月	花まつり膳、花見弁当
5月	憲法記念日、端午の節句、バーベキュー
7月	七夕、そうめん流し
8月	お盆
9月	敬老の日、秋分の日、十五夜
10月	バーベキュー、秋の行楽弁当
11月	文化の日、勤労感謝の日、お茶漬けバイキング
12月	クリスマス、大晦日、冬至
1月	お正月祝膳、七草粥、鏡開き
2月	節分、建国記念日、バレンタイン
3月	ひなまつり、春分の日

- ・食事提供状況

入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ、ミキサーやゼリーなど）をとっている。病状の考慮や、嗜好等の対応も実施している。服薬に伴う禁止食品の対応も行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入所者に食事を選んでいただけるようにしている。

- ・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。食事意見箱も設置しいつでも意見を出していただける状態にしている。これらの食事評価は改善の取り組みや、よりよい食事の提供に繋がるように力を入れている。

- ・衛生管理

厨房内の衛生管理に関してはチェック表を作成し、実行している。衛生管理に関する研修会にも積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。

- ・料理レクリエーション

食を通じて、日常生活に変化をもつていただくために、夏にはそうめん流し、秋にはバーベキューを行った。

- ・介護スタッフとの連携

給食会議を行い業務の改善や満足度の向上に努めている。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

- ・移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。特に移動売店は、月に4回1階機能訓練室で開いているが、皆様に好評で特定施設入居者だけでなくケアハウス入居者の方も多く利用されている。

⑤楽しい余暇を送っていただけるよう、クラブ活動を充実させる。

クラブ名	実施曜日	実施内容	参加人員
謡曲教室	月 2回 20:00~20:30	楽しみながら謡曲を学ぶ	5名程度
カラオケ教室	第1,第2月曜 13:30~14:30	カラオケ機を使って参加者そろって歌う。	15~20名程度

⑥四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

2012（平成24）年度行事

	行事名	実施日程	内容
4月	花祭り	4/8	まぐろ膳の昼食・甘茶
	花見（ケア）	4/10	愛宕神社 昼食（食事処よひら）
	花見（特定）	4/8	ビハーラ境内で昼食・甘酒
5月	菖蒲湯	5/5・5/6	浴室内に菖蒲を飾る
	どんたく	5/3	どんたく隊来所
	ピアノ演奏会	5/14	ハッピースマイルプロジェクト ピアノ&歌&ダンス
	バーベキュー（ケア）	5/31	2階テラスにて

6月	外出行事（特定）	6/6～6/3	ビハーラ周辺のカフェ・本屋などへ外出
7月	七夕祭り	7/5	短冊に願いを書いて笹に飾る。 アイスクリームをメインに茶話会
	子供神輿	7/30	地域の子供神輿来所
8月	夏まつり	8/5	福引、出店でお祭り気分を味わう。 ボランティアによる出し物・花火等。
9月	敬老会	9/9	敬老のお祝いをする。日本舞踊
10月	バーベキュー大会	10/10	青空の下で昼食
	レク大会（特定）	10/29	入居者とスタッフで中ブロック運動会参加
	ハローウィンパレード	10/21	中央児童館より仮装した児童来所
11月	追悼法要	11/4	法泉寺で亡くなられた入居者の追悼法要
	作品展	11/17	入居者とスタッフで作品作成し、見学する
	外出行事（ケア）	11/20	原鶴温泉 泰泉閣で入浴と昼食 観光
12月	お茶漬けバ イソグ	12/7	お茶漬けの具を自由に選びバ イソグ
	餅つき	12/11	入居者と一緒に餅つき
	柚子湯	12/21・12/22	浴槽にゆずを浮かべる
	外出行事（特定）	12/1～12/30	イルミネーション見学・カフェでお茶
	忘年会（ケア）	12/18	福引、ぜんざい、みかん、パウンドケーキ
	忘年会（特定）	12/17	ぜんざい、みかん、パウンドケーキ
1月	新年会（ケア）	1/1	お屠蘇で乾杯
2月	節分	2/4	豆まき・各フロアーをスタッフ演じる鬼が 回り豆まきをする。
3月	ひな祭り	3/4	手作りお菓子で珈琲と紅茶を楽しむ

開設して八年目を向かえ、単純な生活にならないよう、ビハーラでの日々が楽しいものになるよう、日本の伝統行事を中心に、どんたくの様な博多ならではの行事も交え、毎月の行事を計画し、特定施設とケアハウスの入居者の身体状況に差がある為、外出を伴う行事は分けて行った。

ケアハウスは温泉とグルメを期待される入居者が多く、春は愛宕神社の食事処での昼食、周辺の桜見、秋は原鶴温泉 泰泉閣での入浴と昼食、観光を堪能されました。

特定施設は春先に、境内内で桜を見ながらの昼食と甘酒を味わい、クリスマスシーズンは都市型の特徴を生かし、警固公園のイルミネーション見学に出かけ、カフェで温かい飲み物を味わうなど、施設内とは異なる空間でのゆったりとした時間を過ごしていただくことができた。

七夕、夏祭り、敬老会等は、ケアハウスと特定施設の合同で行い、両入居者間の交流をもつことができた。

地域社会との交流についても、月一回の中央保育園からの園児の訪問、5月のどんたく隊の訪問等、各機関の協力のおかげで実施でき、入居者の皆様に楽しんでいただくことができた。

⑦入居者とスタッフの「ほのぼの」とした人間関係をつくります。

・ 入居者への声かけ

入居者の要望に、迅速に対応するため積極的にスタッフから声かけを行った。
また、入居者からスタッフに気軽に意見などを話されることも多くなり、今後もこのような関係を維持できるよう努める。隠れたニーズの対応のために、意見箱を玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回答するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行い、対処していくように心掛けている。

・ 明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるように気をつけている。又、特定入居者、ケア入居者にかかわらず、スタッフ全員で見守ることができるようにしている。

職員研修状況

平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月

月 日	研 修 名	参加人員
5/8・5/15	社会福祉施設役職研修 新人職員研修	1
5/25	第一回福祉レクリエーション研修	1
5/31・6/14・6/21	社会福祉施設役職研修 指導者養成コース	1
6/13	第一回救急法研修	1
6/18	感染症予防研修	1
7/19・7/26	平成 24 年度 ビジネス文書研修	2
7/14	福祉用具セミナー 床ずれ予防につながるシーティング	1
7/23	平成 24 年度 第一回事例研究発表会	2
7/26	特定給食施設研修会	1
8/8	平成 24 年度 社会福祉施設職員研修 事務職員研修	1
8/10・8/19	平成 24 年度 第二回生活相談員研修	1
8/24	平成 24 年度 社会福祉施設役職員研修 管理系研修	1
8/29	平成 24 年度 平成 24 年度 第一回栄養士・調理員研修	1
10/4	介護サービス事業等の基準等に関する 福岡市独自基準についての市民説明会	1
11/1	職員情報交換会 福岡県軽費ケアハウス協議会	3
11/9	平成 24 年度 施設事業所における感染症予防等講習会	1
11/19	福岡市介護保険事業者研修 事業者に求められる責務 ～法令遵守 プライバシー保護	1
11/23	集団指導（福岡市）	1
11/29	平成 24 年度 感染症予防研修	

12/13	平成 24 年度 福祉サービス苦情解決事業第三者委員会等研修会	1
12/13	福岡市介護保険事業者研修 排泄ケア ～おむつや尿とりパットを中心に	1
12/14	平成 24 年度 第二回看護職員研修	1
12/20	平成 24 年度 人権研修	1
1/22	平成 24 年度 第 2 回栄養士・調理員研修	2
2/6・2/15	平成 24 年度 社会福祉施設役職員研修 給食担当職員コース	2
2/25	平成 24 年度 社会福祉施設役職員研修 介護職員コース	1
3/4	社会福祉法人新会計基準等研修会	2
3/29	クレーム（苦情）対応基礎研修（お茶の水ケアサービス学院）	1

4. 理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
4/28	・千代 1 丁目地区公募型開発提案事業者募集について
5/21	・監事監査
5/26	・決算の承認について ・事業報告について
3/2	・事業計画について ・予算について ・退職手当金規程について ・経理規程について 他

5. 平成 24 年度 福祉サービスに関する苦情・相談等

- ・運動の為に、非常階段の利用を許可して欲しい。身体の不自由な方と一緒に扱いにしないで欲しい。ルールを作らないで欲しい。

→ 回答 ・ビハラの 6 階まではスタッフが非常階段を利用する事があるが、それ以上の階は職員もあまり利用しない為、万が一何かあった場合に発見が出来ない可能性があります。
時期によっては突風が吹いたり、寒かったり、雨の日は滑ったりして危ないので、利用しないで欲しい。
集团生活で、危険を伴う場合もありますので、ビハラでのルールを守って頂きたいです。